

# リハ・エール

## 令和8年7月～令和9年3月に開催 地域リハビリテーション 推進研修のご案内

障害のある方や高齢者が住み慣れた地域で生活していくために、必要な知識や介護技術の向上を目的として、京都市内で障害のある方や高齢者を支援されている方々を対象に、毎年さまざまなテーマで研修（講座と実習）を開催しています。

### 25の講座

発達障害、精神障害  
医療的ケア、高次脳機能障害  
高齢者支援、セルフケアなど

### 7の実習

移乗動作、集団体操  
リフトの使い方、  
ベッド上移動・起き上がりなど

以下の二次元コードから受講の申込みができます。

↓こちらの申込みは9月から

詳しい情報は  
センターホームページで  
ご確認ください。



講座申込  
フォーム  
(7月～9月)



実習申込  
フォーム



講座申込  
フォーム  
(10月～12月)



センター  
ホーム  
ページ



# よくわかる！

## 障害者支援施設の訓練プログラム紹介

京都市地域リハビリテーション推進センターの障害者支援施設は、COCO・てらすの4、5階にあります。

当施設では、18歳以上の高次脳機能障害の診断を受けた方が、日常生活の自立や就労・復学などの社会参加につながるよう支援を行っています。今回は、小グループで行う脳トレについてご紹介します。

20種類以上のゲームで  
様々な高次脳機能に  
アプローチ

心理士・作業療法士・  
言語聴覚士が実施



### プログラム目標

集団適応力や対人コミュニケーション力の向上に重点を置きつつ、注意集中力・処理速度・記憶力・遂行機能の改善、発動性の向上、障害への気づきや理解促進、代償手段の獲得、そして役割遂行意識の向上を目指します。

### 神経衰弱



記憶力と工夫する力を強化しよう！

ゲームの内容は色々…

- 内容
1. 朝礼内容の確認
  2. ゲーム
  3. 頭の体操

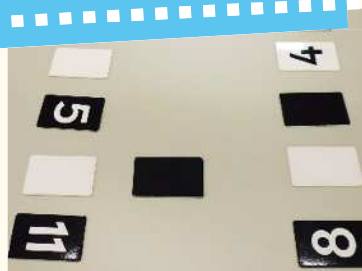


### 道案内ゲーム



相手の視点でわかりやすく伝えよう！

### カードゲーム



論理的に推理して相手の  
カードを当てよう！

### ことば作りゲーム



ことばの流暢性を高めよう！

※脳トレは、月・水・金の週3回実施しています

## 頭の体操として…

何番で逆回し？  
注意力が重要！

「1、2、3、4！」

## ボール送り



他には

## 道案内ゲーム

## △□ゲーム

など

## 利用者さんの声

「神経衰弱はけっこう頭使うなあ…。終わったら  
けっこう疲れてる。」



「言葉は出てくる時と、出てこない時があるなあ。  
条件が広すぎると苦手なのかも…。」



「ジェスチャーゲームは、手を動かしてる間についポロっと言  
ってしまう。ルールを意識しながら取り組むのは大変。」



「記号を探すゲームで、なかなか見つけれない時は、  
カードの向きを変えて工夫できるようになった！」



「小集団の訓練なんて  
自分には必要ない」  
そう思っていた人も、マンツ  
ーマンのリハビリでは気付か  
なかった自分の課題に気付  
き、自信をつける第一歩にな  
るかもしれません。



## 京都市地域リハビリテーション推進センター 障害者支援施設 概要

- 利用対象：18歳以上で高次脳機能障害を有する方
- 利用定員：入所又は通所での自立訓練（機能訓練25名、生活訓練15名。  
うち施設入所支援20名。※短期入所も行っていきます。）
- 利用期間：個々の課題や目標に応じて、  
機能訓練は最長1年6か月、生活訓練は最長2年
- お問い合わせ：京都市高次脳機能障害者支援センター  
TEL075-925-6256 FAX075-925-6472



ホームページ



YouTube

高次脳機能障害のある方やそのご家族に

## 当事者・家族交流会

ご自身の悩みや気持ちを話したり、情報交換できる場として、当事者グループ、家族グループに分かれて交流しています。

日時：毎月第2金曜日 午前10時～11時30分

場所：COCO・てらす 4階研修室

こんなことを話しています

- ・症状について
- ・仕事のこと
- ・制度やサービスについて
- ・ストレス解消法
- ・家族の関わり方

同じ経験をした方の  
気持ちや意見が聴けて  
よかった

参加者の声

皆さんに共感  
してもらえ、  
一人じゃないと  
思えた

自分の経験が  
誰かの役に立つと  
いいな

高次脳機能障害のある方で、就労を希望される方に

## 作業体験プログラム

模擬的な職場場面で、色々な作業や他の方との関わりを通して今後の働き方を一緒に考えていくプログラムです。

日時：毎週木曜日 午前9時30分～11時30分

場所：COCO・てらす

苦手なことを補う工夫を  
知ることが出来た

職場の人に、苦手なことを  
理解してもらおうのがよいと思った

得意、不得意に気づく  
ことが出来た

参加者の声



軽作業、パソコン操作、電話対応など



職員との振り返り

お申込み、お問合せ先はこちら

京都市高次脳機能障害者支援センター

電話075-925-6256

ホームページ→



リハ✽エール 第41号 (令和8年6月発行)  
京都市印刷物 第080845号  
発行：京都市地域リハビリテーション推進センター  
〒604-8845  
京都市中京区壬生東高田町1番地の20